

(様式第4号)

第11回真田地域協議会 会議概要

1	審議会名	真田地域協議会
2	日時	平成22年3月17日(水) 午後2時00分から午後5時30分まで
3	会場	真田地域自治センター 講堂
4	出席者	清水潤会長、佐藤和雄副会長、上原和彦委員、大日方早苗委員、桑田まなみ委員 小島俊幸委員、小林満子委員、坂口恒子委員、坂口益次委員、清水茂委員 下条幹男委員、関清美委員、関貞徳委員、中沢盛雄委員、花岡静枝委員、 前澤幸盛委員、宮下蘭子委員、 【欠席委員】3名
5	市側出席者	笠原センター長、センター全課長、滝沢地域政策係長、武捨主査、宮島主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成22年3月31日

協議事項等

- 1 開 会 (佐藤副会長)
- 2 会長あいさつ (清水会長)
- 3 センター長あいさつ (笠原センター長)
わがまち魅力アップ応援事業の応募事業の採択について協議依頼

4 会議事項

(1) 平成22年度わがまち魅力アップ応援事業補助金の応募事業審査

～事務局から審査手順等の説明～

- | |
|-------------------------------|
| 1 審査事業名、団体名紹介 [辞退いただく委員、確認] |
| 2 申請団体入室 |
| 3 申請団体から事業説明 |
| 4 説明に対する意見・質問 |
| 5 選考調書の記入 |

特色あるまちづくり応援事業 : 6件 (内、継続事業1件) ~資料~

信州しあわせ村真田さくら植栽事業 (信州しあわせ村真田さくら会): 継続事業

【主な意見・要望等】

- ・ 高冷地に合った桜の品種を植えてほしい。
- ・ 高冷地なので桜の場合は開花が心配。菅平独特の他の花木を植えることも検討してほしい。
- ・ 今まで植えた本数や場所についての説明がほしい。また将来的に600本を植える計画になっているが、この補助金が無くなっても植樹を進め、その管理を徹底してほしい。ボランティアを募るのも良いかもしれない。
- ・ 桜にネームプレートを掲げているが、しっかりした材質のほうが良い。
- ・ 桜の間隔をしっかり空けてほしい。

御屋敷つつじ祭（御屋敷つつじ祭幸村真田の会）：新規事業

【主な意見・要望等】

- ・祭りのPRについては、ホームページを利用するなど、積極的に進めてほしい。
- ・せっかくのイベントなので1日だけではもったいない。
- ・つつじの株を大切にしないといけない。手入れ等についても配慮してほしい。
- ・地元の特産品を販売するなど、ずっと継続していくための研究をしてほしい。
- ・御屋敷のつつじについては、真田地域の財産として、もっと行政が管理に関わってほしい。
- ・発表会（大正琴など）をイベントの中に入れるなどの工夫ができるのではないか。

身代わり地藏りんご祭り（りんごまつり保存会）：新規事業

【主な意見・要望等】

- ・身代わり地藏さんの民話を聞ける企画（紙芝居など）も必要ではないか。
- ・この場所を上田の観光マップに載せてもらうなどのPRを行ったらどうか。
- ・狭い場所なので駐車場の確保に配慮いただきたい。

郷の農地および山林活用（下郷沢活性化組合）：新規事業

【主な意見・要望等】

- ・炭焼きの取組みについては、高齢化といった問題でやめてしまう団体が多いので、対策を検討されたい。
- ・各種のイベントとは別に、炭焼き技術の継承も目的としている。その部分についても期待する。
- ・近隣の活性化組合の活動との連携を考えてほしい。
- ・炭の需要を増やすため、炭を使う道具も斡旋したらどうか。

真田一族の郷 しかわせむら（幸村）のお宝発見ウォークツアー：新規事業（幸村街道会）

【主な意見・要望等】

- ・お宝発見ウォークツアーについて、具体的な内容が明確でない。

スカイライントレイルランレース&アウトドアミーティング

（菅平トレイルランレース実行委員会）：新規事業

【主な意見・要望等】

- ・多くの参加者を集め、また地元を宣伝できるようなPRを行ってほしい。
- ・昨年の大会要項では、菅平に宿泊しないと参加できないことになっている。市民等、地元からの参加者に対する配慮が必要ではないか。
- ・責任者が東京の方になっており、スポンサーも何社かついている。地元のPRや、自主的な運営している部分があまり見えない。

- ・1,000万円という大会運営全ての予算書からは、この補助金の趣旨に合った、地元の関わる部分が見えにくい。大会とは分離した計画書や予算書の方が分かりやすい。
- ・パンフレット等に真田氏をPRするような内容を入れるべき。
- ・菅平の特性をアピールするイベントとして、菅平の経済効果につなげてほしい。

個性あるふるさとづくり応援事業 : 4件 (内、継続事業3件)

自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業

(傍陽中組自治会): 継続事業

【主な意見・要望等】

- ・貴自治会内で実施されている御柱祭などの行事とも連携できたら良い。

横尾の歴史と文化を守り区民の触れ合える里(横尾自治会): 継続事業

【主な意見・要望等】

- ・出来上がった冊子は自治会内だけでなく、外部にも有料で配布できるようお願いしたい。
- ・このような編集は大変な作業。編集を継承する人づくりも行っている良い事業である。
- ・郷土史の資料はとても貴重なもの。内だけではなく、外にも発信してほしい。

文化財や歴史、伝統の継承は未来を創造する礎「ねじとわら午の里」(戸沢自治会): 継続事業

【主な意見・要望等】

- ・古い写真等を集めていくなか、大変貴重な資料だと思うので、データ化する等の管理をしっかりと行う必要がある。

真田の歴史と文化を守り自治会員の触れ合える里(真田自治会): 新規事業

【主な意見・要望等】

- ・真田自治会には文化財として大切な石碑などが点在する。市などと相談し、石碑等が無くなってしまふことのないよう、保管についても検討されたい。

< 特色あるまちづくり応援事業 選考調書 集計結果の発表・審査 >

~ 全体協議 ~

信州しあわせ村真田さくら植栽事業

(会長)

平成21年度に植樹した本数について不透明との御意見がありましたので、後日確認をしたいと思えます。

継続事業でもありますので、各委員が採点表に書いた意見を付して、採択としてよいでしょうか。

(全委員)

承認

御屋敷つつじ祭【特段の意見・指摘等はなし】

身代わり地蔵りんご祭り【特段の意見・指摘等はなし】

郷の農地および山林活用【特段の意見・指摘等はなし】

(会長)

については特にご意見等が無いようです。採択としてよろしいでしょうか。

なお、各委員が採点表に書いた意見を事務局でまとめ、意見書に付したいと思います。

(全委員)

承認

真田一族の郷 しあわせむら(幸村)のお宝発見ウォークツアー

【主な意見・指摘等】

- ・どのような看板をつくるのが明確でない。作成する看板が公共的なものになるとすれば真田地域のイメージに大きく影響するので、行政とも相談しながら進めるべき。
- ・「お宝発見ウォークツアー」というテーマがあるのに、その内容が不明確である。さらにひとつの事業として、ウォークツアー・豆まき・キャラクターづくり・看板づくりの関係が不明である。
- ・何年も継続している「豆まき行事」をさらに発展させたいという会の意向は尊重したい。

(会長)

計画内容に疑問点が多いようです。 については、各委員からのご意見が明確になった場合に採択とする、条件付採択ということではいかがでしょうか。

(全委員)

承認

スカイライントレイルランレース & アウトドアミーティング

【主な意見・指摘等】

- ・大会が成功すれば地域にとって大変意義がある。
- ・もっと地元の若い人がパンフレットづくり等に関わるべきだ。この補助については、事業を通して将来の地域を背負う若者を育てるという目的もあると考える。
- ・山岳マラソンに関しては地元も素人なので、運営やコース作り等を勉強しながら進められており、将来的には地元だけで実施できるようにと当初から開催されていると聞く。
- ・1,000万円という大きな大会事業費の中で、菅平高原をアピールするために地元が取り組む事業を分離するといった条件をつけたらどうか。

- ・参加者は宿泊を前提としている。市民は宿泊しなくても参加できるような配慮が必要。
- ・スポンサーが多く付き、商業ベースという気がするが、地元のPRとしてはかなり有効なイベントと考える。市や地元（地域協議会）が何らかの形で協力すべき事業であるので、地元参加枠を設けるなどの条件をつけて採択したらどうか。
- ・真田氏のことをアピールするような取組みも入れたらどうか。

（会長）

と同様、各委員からのご意見が考慮された内容を確認できた場合に採択とする、条件付の採択としたいがよろしいでしょうか。

（全委員）

承認

（事務局）

確認ですが、条件付の採択ということですので、内容を変更の上、再提出していただくということになります。

条件付採択の2計画については、再提出された内容の確認をいかがいたしましょうか。

（会長）

3月末で委員が変わってしまいます。 の条件付採択を皆さんに集まっていたいで採択することは時間的に難しいと思いますので、私と佐藤副会長に再提出された内容の確認をお任せいただくということをお願いしたいがよろしいでしょうか。

（委員）

了解

（会長）

地域協議会に提出された案件について、一部条件付ですが全て採択という結果となりました。

（会長）

次に、個性あるふるさとづくり応援事業についての協議をいたします。

特段の意見・指摘は無ければ、選考基準に基づいた内容ということで、採択としてよろしいでしょうか。

（委員）

承認

(2) 意見書の提出と回答書について ~資料~

（会長）

1月にまとめた地域協議会としての意見書を2月3日に市長に提出しました。その回答は、3月8日付けで別紙のとおりでありました。

「真田氏発祥の郷」を活かした観光の推進については、地域振興に生かしていきたいとのことから、ビジョンの策定を進めていくとの回答です。

菅平高原スポーツ施設等の整備については、地域の方々と「菅平高原振興ビジョン」を策定するなかで検討したいとのことでございます。

【回答書の補足説明】(センター長)

「真田氏発祥の郷」を活かした観光の推進

現在、この地域には将来的なビジョンがありません。農業と観光の両輪で地域を活性化したいとの思いから、農業部門では準備委員会を立ち上げて協議を始めています。また、観光部門でもこれから準備委員会を立ち上げる予定です。10月ぐらいまでには、地域協議会に中間報告をしたいと考えています。

菅平高原スポーツ施設等の整備

複合施設等の整備にしても、菅平全体のビジョンがなくしては進まないと考えていましたが、先日、菅平の検討委員会の皆さんが策定した「菅平高原振興ビジョン」が市長に提出されました。

今後は、地域の皆さんとその内容をさらに検討しながら進め、具体的な方向を示すことができる段階で地域協議会にもご報告させていただこうと考えています。

(会長)

この回答書の内容について、ご意見等ありますでしょうか。

特にないようですので次へ進みます。

(3) その他

市からの報告事項

- ・真田地域バス運行改善計画の実施について(建設課) [資料]
- ・地域予算について(地域振興課) [資料]

5 その他

～清水会長からあいさつ(第2期真田地域協議会委員の任期終了にあたり)～

6 閉 会

(副会長)

以上で第2期、最後の真田地域協議会を終了します。大変お疲れ様でした。